

令和2年度における第2期芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証（抜粋）

第2期総合戦略では、地方創生の実現にむけ、4つの政策目標と39の具体的施策を掲げるとともに、各施策を推進しています。これらの施策に対して、基本目標および重要業績評価指数（KPI）の令和2年度における達成状況を評価しました。

1 基本目標の進捗状況

政策目標Ⅰ 芦屋の魅力を活かし、新しいひとの流れをつくる

	基準値	目標値	実績値	評価
観光入込客数	634,274人 (平成30年)	654,000人 (令和6年)	人 (令和2年)	評価：B 芦屋海浜公園施設長寿命化計画を策定しました。今後は長寿命化計画に基づく整備・改修を行います。夏井ヶ浜はまゆう公園における恋人の聖地モニュメントについては、カップル等をターゲットとした愛鍵が好評で来園者の増加にも繋がっています。 ※令和2年の観光入込客数については、8月ごろ確定します。
助成事業による 移住・定住者 (累計)	161世帯 (平成30年度)	340世帯 (令和6年度)	244世帯 (令和2年度)	評価：B 町内及び近隣の不動産業者に対し、各種支援制度の紹介チラシを送付しました。 定住促進奨励金制度の期間を再延長しました。(令和6年1月1日取得分まで)

政策目標Ⅱ 芦屋ならではのしごとづくりを進める

	基準値	目標値	実績値	評価
空き店舗等活用補助金の新規交付件数（累計）	6件 （平成30年度）	16件 （令和6年度）	8件 （令和2年度）	評価：A 商工会及び町内の金融機関に支援事業のチラシを配布し、PRを行いました。
農商工等連携事業数（累計）	10事業 （平成30年度）	20事業 （令和6年度）	10事業 （令和2年度）	評価：B 特産品開発事業として商工会へ補助金を交付し、農商工等連携を推進しています。しかし、新たな事業者のマッチング、新商品の開発支援について、対面での調整が多く、新型コロナウイルス感染症の影響により、場を設けることができませんでした。また、販路開拓についても、域外への出店やイベント等への出店について、困難な状況となりました。

政策目標Ⅲ 若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる

	基準値	目標値	実績値	評価
合計特殊 出生率	1.81 (第1期総合戦略 期間中の平均)	1.83 (令和4年度)	1.49 (平成30年度)	評価：A 第1期総合戦略期間中の平均は1.81となりましたが、平成30年度は1.49でした。 平成27年度から出産祝金交付、平成28年度から不妊治療費助成事業や子育て世代包括支援センターの運営を開始しています。
新婚・子育て世帯 民間賃貸住宅家 賃補助金新規交 付件数（累計）	64件 (平成30年度)	140件 (令和6年度)	90件 (令和2年度)	評価：A 新婚世帯民間賃貸住宅家賃補助金及び子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金を交付しています。 補助内容（期間・金額）の見直しを実施（令和3年度から適用）※交付期間を3年間から6年間、1年あたりの限度額を24万円から12万円に見直し。

政策目標Ⅳ ずっと住み続けたい、時代にあった地域をつくる

	基準値	目標値	実績値	評価
芦屋タウンバス 年間利用者数	109,089 人 (平成 30 年度)	120,000 人 (令和 6 年度)	75,059 人 (令和 2 年度)	評価：B 利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響により、減少しています。また、利便性向上のため、バス停にベンチ設置を行いました。
北九州市との広 域連携事業数	17 件 (平成 30 年度)	17 件 (令和 6 年度)	19 件 (令和 2 年度)	評価：B 北九州市との連携中枢都市圏構想における連携ビジョンに基づき、共同事業推進と今後の事業化にむけた担当者間での情報交換等を実施しました。

2 具体的施策の進捗状況

39の具体的な施策における、令和2年度における第2期総合戦略のKPI達成状況について以下のとおりに区分し、評価を行いました。

区分	達成状況	令和2年度評価
AA	当初の計画を前倒しで推進している	0 施策 (0.0%)
A	計画どおり推進している	13 施策 (33.3%)
B	一部を除き当初の計画どおり推進している	25 施策 (64.1%)
C	全体的に当初の計画から遅れている	1 施策 (2.6%)

令和2年度における第2期総合戦略の評価として、一定以上計画どおり推進しているものは、A及びB評価の合計38施策(97.4%)となりました。一方計画通り進んでいないものはC評価の1施策(2.6%)、項目Ⅲ-1-1の「出会いの場の創出事業」となっています。なお、出会いの場の創出事業について、年2回イベントの実施を予定していましたが、町独自で実施している婚活イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、自衛隊や企業等と連携して実施する予定の婚活イベントは新型コロナウイルス感染症のため調整が難しく、検討にいたらずC評価となっています。